



学校だより

3月

令和5年2月28日

横浜市立芹が谷南小学校

学校Webページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/serigayaminami/>



「成長」をふり返る

校長 大島 恵子

まだまだ寒い日もありますが、正門横の桜はつぼみを少しずつ膨らませています。子どもたちが育てているクロッカスやヒヤシンスなど春の草花も芽吹き始め、春がもうすぐそこまで来ているようです。

先日、なかよし班で6年生に感謝の気持ちをあらわす、たてわり活動最後の「ラストなかよし」を行いました。活動を終えた後、担任が週案（次週の学習予定を書き込むもので、その週の子どもたちの様子なども記してあります。）に記したものを一部ご紹介します。

【6年生への手紙を心を込めて書き、当日は感謝の気持ちを添えてプレゼントを渡しました。6年生と別れるときは名残惜しそうに、いつまでも手を振っていました。】1年生担任

【2年生は「はじめの言葉」を担当しました。最後のなかよし活動でみんなと仲良くなっていたので堂々と発表して気持ちを伝えることができました。たてわりのみんなと遊ぶのが楽しくて、もっともっと遊びたいと思っていました。】2年生担任

【「なかよし」の活動では移動前にも「練習しよう」と言って6年生へのメッセージを練習していました。終わった後に「伝えられた！」とうれしそうに帰ってきてとてもすてきな姿が見られました。】3年生担任

【「ラストなかよし」に向けて4年生は6年生への感謝の言葉を一生懸命に考え、発表に向けて練習をしていました。「緊張したけどうまく話せた」と言う子もいれば次の学年に向けて意識を高めている子もいたので、全体場で共有しました。残りおよそ一か月、一人ひとりが輝けるように指導していきたいと思えます。】4年生担任

【「ラストなかよし」では一人ひとりが自分の役割をしっかりと果たせたようでとても満足そうでした。たくさん先生方や6年生に支えられて、このような活動を成功させられたことを覚えておいてくればと思います。】5年生担任

【「なかよし活動」が終わって教室に戻ってきた子どもたちのうれしそうな笑顔は教師としてとてもうれしかったです。こんな満足そうな顔はなかなか見られず、もらった手紙を本当にうれしいと声に出していました。がんばってきたからだと思えます。】6年生担任

今回は「ラストなかよし」に取り組む各学年の子どもたちの姿から、担任が見取った成長をご紹介します。なかよし活動に加えて、様々な場面で感じられる一人ひとりの確かな成長を子どもたち自身が実感し、新しいスタートへのエネルギーにしてほしいと思えます。

令和4年度も保護者の皆様、地域の皆様に、本校の教育活動へご理解ご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。来年度も学校、家庭、地域共に連携していく中で、健やかに子どもたちを育てていきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。